

事業評価調書(新規要求公共事業)

< 様式1 >

評価対象事業名	災害関連緊急地すべり対策事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	戦略	8	元気で豊かな農林水産業を育てる
	施策	(4)	地域の活力と魅力にあふれる農山村づくり
	事業群		農山村地域の暮らしを支える環境整備

作成年月日	令和 2 年 11 月 25 日		
事業所管	農林 農地防災	部 班	農村整備 課 (内線) 2967
課(室)長名	土井 幸寿		

1. 事業の概要

事業概要	<p>< 事業の主な実施内容 > 農林水産省農村振興局所管の地すべり防止区域において、当該年の降雨等により地すべりが発生したことによって、緊急に地すべり防止工事が必要となった場合に、地すべり防止施設の整備等を行い、人命・家屋・公共施設等の保護、民生の安定を図る。</p>																											
	<p>< 国の主な採択基準 > ・農村振興局所管の地すべり防止区域内であること。 ・総事業費6,000千円超のもの。</p>																											
	<p>< 負担区分(%) ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		国	県	地元	条件	50	50	0																		<p>< 県費の継ぎ足し > <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	
国	県	地元	条件																									
50	50	0																										

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高く、円滑な事業執行の環境が整っていること。 ・投資効果が見込まれること。 ・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。 ・関係機関との協議、調整が整っていること。
---------	--

3. 令和2年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	大野	長崎市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和2年度新規要求箇所評価調書(災害関連緊急地すべり対策事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R2)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R2)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
おおの 大野	長崎市	県	R2	・杭打工 N = 25本 ・水抜ボーリング工L = 180m(30m × 6本)	77,000	38,500	34,600	3,900	0	<p>本地区は、昭和37年に地すべり被害が発生し、地すべり防止区域指定後、昭和37年から昭和53年にかけて対策工事を実施している。さらに昭和57年の長崎大水害時の豪雨により被害が拡大したため、地すべり防止区域を追加指定し、昭和59年から平成21年にかけて再び対策工事を実施している。</p> <p>今回、令和2年7月6～7日の豪雨により、指定区域のブロックにおいて宅地から約20m下方で幅50m × 長さ100mの斜面崩壊と宅地には地すべりに伴う亀裂が発生した。</p> <p>このような状況のもと、今後の降雨により、さらなる被害拡大が懸念されることから、緊急性が高い箇所について、災害関連緊急地すべり対策事業により対策工を実施し、人命・家屋・公共施設等の保護及び民生の安定を図るものである。</p>	<p>ブロックにおいては、斜面崩壊箇所の直上3戸のうち、1戸が避難継続中であり、他の2戸についても降雨が予想される際は安全性確保のため避難を行っている状況のため、地域住民は早急な事業実施を切に望んでいる。</p>		A
				77,000	38,500	34,600	3,900	0	B/C=1.29 > 1.00				
合計					77,000	38,500	34,600	3,900	0				
					77,000	38,500	34,600	3,900	0				